

# Neo Sprint Race Series

## レース内容

9:30~ゲートオープン、10:00~10:30 受付、ドライバーズミーティング⇒車両抽選⇒練習走行5分間⇒タイムトライアル【1周計測(※<sup>1</sup>)】⇒予選レース15周(※<sup>2</sup>)⇒予選レースの1位~4位、5位~8位でクラス分け(※<sup>3</sup>)⇒決勝レース18周(車両抽選)

(※<sup>1</sup>)計測1周(スーパーラップ方式)、練習走行で戻ってきた車両から半分に分けて走行。

(※<sup>2</sup>)TTの集計結果から奇数組(Aグループ)、偶数組(Bグループ)に分けて予選レースを行う。(車両抽選)

(※<sup>3</sup>)エントリー数により変動。

## 競技参加における規則

競技に参加するドライバーの最低重量はヘルメットグローブ・シューズ・リブプロテクターを外した状態で63kg以上とします。

(重量合わせのウエイト・ジャケット、当施設で貸与致します。)

※フレッシュマンレースからのステップアップの場合、初年度は体重に関係なくウエイト免除。(入賞した場合は、次回から規定通りのウエイトハンデとする。)

## スタート

- ・スタート方式は2列のローリングスタートになります。
- ・スタートドライバーはグリッドに整列後、エンジンは停止すること。

## ローリングスタートについて

グリーンフラッグをコントロールラインで振りますので、フォーメーションを開始して下さい。S字最後の左高速コーナーを抜けたあとに減速し隊列を整えてください。

隊列を整えるまではヒーティングをしても良いが、その際スピンや他車との接触に気をつけて下さい。

もしスピンをしてしまった場合は、ヘアピン出口右手にあるパイロンに先頭車両が差し掛かる前であれば元のポジションに復帰して良い。

但し、先頭車両がパイロンを過ぎてしまった場合は、最後尾につき、スピンしてしまったドライバーのポジションは1車両分空けておかなければならない。

グリッドにコリドーラインが引いてあるので、通過時は必ずラインの中に収まること。コリドーライン途中の左右にある矢印コーンからアクセルを踏んでください。

隊列が整ったと判断出来次第、コントロールラインにいるスタッフがBirel フラッグを振りますので、それがレーススタートの合図になります。

※Birel フラッグが振られた後は、コリドーラインから外れて左右に動いて良い。

隊列が整っていないと判断した場合は、Birel フラッグは振らずにスタッフがもう1周と指で合図をするので、フォーメーションやり直しとなります。

※分からない方はピットにて説明します。

## 警告 (白黒のフラッグ)

- ・過度のブロック、パイロンタッチ、ピット内タイヤロック
- ・その他競技長の判断で警告が出る場合があります。
- ・警告は2回警告で1ペナルティとなります。

## ペナルティ (黒のフラッグ)

- ・ローリング中、フライング(隊列通りにスタートできていなかった場合)、コリドーラインをはみ出してスタートした場合、ポールポジションのドライバーが減速を守らなかった場合、スタート時1位と2位が入れ替わってコントロールラインを通過してしまった場合。
- ・後方からの過度のプッシング(順位が入れ替わらない場合でも)。
- ・競技長が危険行為と判断した場合。
- ・ペナルティは各レース終了時に暫定結果の走行時間にプラス10秒加算。

## 赤旗

- ・ 赤旗が出た場合、赤旗が出る前週のコントロールライン通過順位でグリッドに並び、リスタートする。  
リスタートは1列ローリングにてスタート。  
13周目以降の赤旗については、レースは成立したものとし終了とする。  
(赤旗が出る前の周回の順位で決定とする)
- ・ シリーズポイントについて  
2018年度は全6戦  
ポイントは6戦中5戦有効とする。

※この規則はシーズン途中であっても、オフィシャルの権限により変更することができることとする。